

ヒグマによる人身被害防止

北海道警察からのお知らせです。
9月はヒグマが冬眠に備えて、食べ物を探し回るため活動が活発になります。
ヒグマによる人身被害を防止するため、
野山では次のことに注意しましょう。

北海道警察【https://X.com/HP_tiiki】



ヒグマとの事故を防ぐために

複数で行動し、音で存在を知らせましょう。

野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。入山する時は、熊鈴やラジオ等を持って、会話しながら、人の存在を知らせましょう。

ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。

薄暗いときの行動は避け、野山に入る前には、新聞やテレビなどで、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。

残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。

ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。

ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。

ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

落ち着いて行動しましょう。

万が一、ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。

逃げたり、さわいだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。

リュックや持ち物の回収はせず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。

野山に入る際は、万が一、ヒグマに遭遇した場合に備え、熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。

令和7年9月

北海道警察函館方面本部